

2015年7月1日
生活協同組合連合会コープネット事業連合

～ 国産飼料用米を餌に使用して、食料自給力向上に貢献 ～

7月6日(月)より『黒毛和牛お米育ち』の取り扱いを宅配サービス「コープデリ」で開始
国産飼料用米を活用した商品は、牛肉・豚肉・鶏肉の3畜種すべての取り扱いとなります

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、会員生協：関東信越の6生協）は、7月6日（月）より、コープネットでは初となる国産飼料用米を給餌して育てた秋田県産の『黒毛和牛お米育ち』の取り扱いを、宅配サービス「コープデリ」で開始します。

コープネットグループでは、水田農業の維持・発展と食料自給力向上のため、主食としての米だけでなく、新しい用途の米の需要を定着させる取り組みとして飼料用米の活用を積極的に進めています。すでに、飼料用米を餌に配合して育てた豚肉『お米育ち豚』、鶏肉『純和鶏お米育ち』、また、鶏卵『CO・OP はぐくむたまご赤玉』『CO・OP 稲穂のみのりたまご』（いずれも餌に飼料用米10%配合）を販売しており、『黒毛和牛お米育ち』の取り扱いを開始することで、全畜種（豚・鶏・牛）で飼料用米を給餌した商品の取り扱いとなります。

『黒毛和牛お米育ち』は、牛1頭に対して1日あたり飼料用米を7%配合した飼料を約5kg給餌しており、月間で1頭あたり10～12kg、年間では1頭あたり120kg以上の飼料用米を給餌します。

『黒毛和牛お米育ち』は、秋田県の「秋田牛」※1ブランドとして育てられた中でも特に上質な肉質4等級※2以上の厳選した肉を使用しています。「コープデリ」では霜降り肉の「ロースステーキ」、焼肉や炒め料理に合う「肩ロースうすぎり」、赤身肉の「モモしゃぶしゃぶ用」、和牛を手頃な価格で楽しめる「切落し」の4種類を販売します。

※1 秋田県では、2012年に県内の各地域銘柄牛の生産者や関係者、集荷業者とで秋田県産牛ブランド確立推進協議会を設立。2014年10月より、秋田県で収穫された飼料用米を与えて、秋田県で育てた肉質3等級以上の牛を「秋田牛」としてブランド化しています。

※2 公益社団法人 日本食肉格付協会による認定。

■ 『黒毛和牛お米育ち』商品概要

【部位・価格】 ロースステーキ（1枚180g）：1,980円
肩ロースうすぎり（170g）：1,980円
モモしゃぶしゃぶ用（180g）：1,480円
切落しくモモ・カタ・バラ肉＞（240g）：1,480円

※全て冷凍、価格は本体価格

【品 種】 黒毛和牛（黒毛和種）
【産 地】 秋田県
【生産者】 朝場畜産（秋田県能代市）
【取り扱い】 宅配サービス「コープデリ」
【発 売 日】 7月6日（月）



商品例『黒毛和牛お米育ち』ロースステーキ

《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13
【理事長】 赤松 光（あかまつ ひかる）
【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、コープながの、コープにいがた
【総事業高】 5,123億円（会員生協事業高計） ※2014年度
【組合員数】 443万人（会員生協組合員計） ※2015年5月20日現在
【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>